

ハッピー&スマイル 14号

発行者
社会福祉法人楽寿会
特別養護老人ホーム楽寿荘
四倉町上仁井田字横川67
Tel (0246)32-6381



豆まき

二月三日(火)節分の日、職員が扮装した青鬼や赤鬼、侍が楽寿荘内をめぐり、今年の干支である「羊」の、年男・年女の利用者を中心に、盛大に豆まきが行われました。



「いい笑顔です♪」

三線の慰問

二月二十日、一階フロアにて矢島敏さんと飯屋伸子さんのお二人による沖縄三線の慰問がありました。今か今かと皆ワクワク、ドキドキ、ソワソワしながら待っている様子が伺えました。



大きな声を合図に鬼達が、各居室やフロアを元氣いっぱいめぐりました。

利用者の方々は、「待ってました」といわんばかりに手に持っていた豆を「鬼は外！」、「福は内！」と威勢よく鬼達にぶつけ、その元氣の良さ



避難訓練

三月二日から三月七日までの一週間、楽寿荘デイサービスにおいて、ショートステイ、居宅介護事業所にも協力してもらい、火災想定避難訓練が行われました。デイサービスの利用者さんからも、自分を守る方法を教えてもらうのは大切な事だとの声がかれたり、元消防団長だった利用者さんからは、その日の風向きにより、より安全な避難経路を教えてくださいと利用者さん達も真剣な表情で訓練に参加していました。



利用者の顔ぶれは違いますが、毎日同じ訓練をする事により職員間では通報の流れや避難誘導の仕方など再確認する事が出来ました。火災を出さない事はもちろんですが、日頃から訓練する事により、更に防災の意識が高まりました。



ひな祭り

二月の後半から、今年も中棟デイルームにひな壇が飾られました。ひな壇の他にも、各棟でひな祭りの飾り付けがなされ、皆さん「きれいだねえ」「私も孫に買ってあげたの」などと目を細めてお話ししていました。三月三日にはお昼に「ちらし」飯・はまぐりのお吸い物・うどとふきの



で鬼達をもののみごとに退散させました。皆さん今年もたくさん「福」を呼び込めました。ますます幸せな年になりますように！

百歳賀寿

三月二十四日(月)に東棟の石口ユキさんの賀寿祝が、一階中棟フロアにて行われました。記念品の贈呈や、たくさんの方々



「お雑様に負けないくらい、皆さんきれいです！」

煮物・春菊のごま和え・三食ゼリー」がでてお節句のお膳を楽しみました。また、午後のおやつ時間は甘酒が出され「甘酒もさっきのお昼もとっても美味しかったです。ひな壇を見て、お節句のお膳を味わい、少しづつ近づくと春を感じる一日となりました。

お知らせ

四月十一日楽寿荘にて、災害復旧工事に伴って伐採される最後の桜を愛でながら、桜まつりを開催いたします。たくさんのご家族の参加をお待ちしています。(詳しくは、別冊送の案内書をお読みください。)

楽寿会ホームページはこちらから



<http://www.rakujukai.com>



「ご家族の皆様と一緒に」



「楽寿荘からも賀寿祝が贈られました♪」

にお祝いの言葉をいただき、この日もとても良い笑顔をみせて下さいました。又かけつけて下さった大勢の御家族に囲まれて、とても幸せな一日を過ごされました。百歳おめでとうございます。ますます元氣で長生きして下さい♪